

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、令和3年2月現在102団体によって構成されています。

今回も直近の活動報告及び今年度の取組予定についてご紹介致します。

【令和2年熊本水害における救援活動について】

令和2年7月豪雨では、熊本県を中心に各地で豪雨被害が発生しました。特に球磨川水系では、球磨村や人吉市、相良村など計13カ所で氾濫や決壊が発生し多大なる被害発生しました。RACでは球磨川水系において、国土交通省八代河川国道事務所の事業として、先駆的に流域における川の指導者の養成や小中学生向けに水難事故防止講習会を継続的に展開してきた地域の一つです。今回の水害発生時には、その事業の中で育成された川の指導者等が率先して、発災直後から被災地において救助活動や支援



活動を行っています。コロナ禍で他県からボランティアが入らず、さらに今年の夏は猛暑日が続いた大変厳しい環境のもと、泥水に浸かった家財道具の整理や泥出しなども実施していました。そして、その活動を支えるために、全国の川仲間やその川仲間の声かけによって新潟県見附市をはじめ多くの企



業や団体から支援を頂きました。そのお陰で地元の川の指導者等有志により長期にわたって被災地への支援活動が可能になりました。ご支援頂いた方、現地でボランティア活動を行なわれた方々、そしてその活動へ職員を快く派遣頂いた団体のみなさまに、この紙面をお借りして深く御礼申し上げます。

【第18回RACフォーラム(WEB)のご案内 3/7】

今回のフォーラムは、ZOOMを活用した、ウェビナー形式にて開催します。

野外活動における弁護活動の第一人者である早川弁護士による、コロナ禍におけるリスクマネジメントの講演や、ミズベリング等でもご活躍の岩本さんより、「新しい水辺の創造と連携」についてお話し頂きます。



参加申込方法等につきましては下記RACのホームページにてご参照下さい。

・開催日 令和3年3月6日(土) 13:00~15:45

これらの活動を通じ、川のリスクと危険回避の方法が普及され、川での体験機会が増え、川と人が共存できる「川に学ぶ社会」へ、一步でも近づくことが出来れば幸いです。

《NPO法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都北区田端 1-11-1 勸五郎ビル 104

TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642

<http://www.rac.gr.jp>